

広がるパッケージデザイン の役割

AI活用のチャンス

パッケージデザインは商品の売上を大きく左右します。商品の魅力を瞬時に伝えるパッケージを作るにはどうすればいいでしょうか。今、パッケージデザインの役割は「ブランド」や「デザイン思考による商品開発」の領域に広がり、最近ではAIによるデザイン評価が話題です。パッケージデザインの広がる役割と技術を積極的に取り入れることが会社の成長に有効です。

本セミナーでは、パッケージデザイン開発並びにAIデザイン分野で活躍する、(株)プラグの小川亮社長より広がるパッケージデザインの役割とAI活用についてお話頂きます。

また、当会議所が同社と連携し実施する、AIによるデザイン評価でより最適なパッケージを開発する実証事業を併せてご説明します。

2022.9.16.金

OPEN/14:00～CLOSE/16:30

※15:45～ネットワーキング(会場参加者のみ)

会場とオンラインのハイブリッド開催

会場 神戸商工会議所3階「神商ホール」
(神戸市中央区港島中町6-1)

講演 「広がるパッケージデザインの役割
～AI活用のチャンス～」

講師 株式会社プラグ 代表取締役社長 小川 亮氏



■講師紹介 OGAWA MAKOTO
1971年東京生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒業後、キッコーマンを経て、慶應ビジネススクールでMBAを取得。経営管理博士。早稲田大学マーケティング・コミュニケーション研究所招聘研究員。(公社)日本パッケージデザイン協会理事長、(一社)日本マーケティング・リサーチ協会理事。

説明 神戸商工会議所&プラグ連携
「デザイン×AI実証事業」について

対象 デザインに取り組みたい経営者、商品企画ご担当者、デザイナーなど

定員 会場80名(先着順)・オンライン100名(先着順)

参加費 無料

申込方法 下記URLまたは右記QRコードからお申込みください。
<https://questant.jp/q/designseminar2022>

申込期限 2022年9月15日☎

